

申請受付中

地域福祉活動を応援します

~平成31年度 善意銀行払い出し助成事業(前期)

市内において、地域での住民相互の助け合い活動やさまざまな福祉活動にすでに取り組んでいる団体、これから取り組もうとする団体(グループ含む)等に事業費の一部を助成します。

この助成は、みなさまから市社会福祉協議会に寄せられた寄付金や遺志金を「善意銀行」預託金として一旦積み立てたものを、住民福祉に役立てていただくため「善意銀行払い出し助成事業」として還元するものです。ぜひ、寄付してくださった方々の思いを有効な事業につなげてください。多数の応募お待ちしています。

■払い出し対象団体

市内において、社会福祉の推進を目的とする事業を日常的に行う活動団体で、⑤⑥の要件を満たしていること。

- ①ボランティア団体
- ②障がい当事者団体
- ③NPO法人等福祉保健活動団体
- ④市内で福祉事業を行う団体
- ⑤自主的な活動として会員会費制度を導入して いる団体
- ⑥1年以上の活動実績があり、構成する会員が 最低5人以上有する団体

■払い出し対象事業

社会福祉の増進に貢献、かつ多くの市民の利用に供し共感を得るもので、善意銀行の目的趣旨に沿って実施されると認められる事業。

- ①市民を対象に、市内で行う非営利な事業
- ②申請団体の主体的な計画のもとに実施される 事業
- ③宗教、営利のいずれにも該当しない事業
- 4福祉的啓発の高い内容の事業
- ⑤他の助成金の活用が困難な事業

■対象活動期間

平成31年4月1日~平成32年3月31日

■応募期間

平成31年2月1日~2月28日まで(前期申請)

■払い出し内容

1団体への限度額は、

対象経費の額と 1 0 万円を比較していずれか 少ないほうの額とします。

*払出し総額:上限 100 万円(予定)

■審査・選考の流れ

審査・選考については、善意銀行運営委員会の 意見を聞いて、社会福祉協議会会長が決定しま す。選考結果は、申請者に通知します。

■申し込み方法

平成30年度橋本市社会福祉協議会『善意銀行 払出し助成申請書』に必要事項を記入の上、市社 会福祉協議会に提出してください。

申請書は市社会福祉協議会で配布いたします。 【受付】8:30~17:15(土日祝は除く)

※後期の募集は、社協広報紙にてお知らせいたします。

●橋本赤十字奉仕団から「日赤講演会」開催のお知らせ

演題:「安心して高齢者生活を送るために」 講師:浦 文計氏(元公証人)

〇日時 2月9日(土) 13:30~15:00

〇場所 教育文化会館3階 視聴覚室

〇定員 先着50名

○参加費 無料

○お問い合せ 橋本市橋本赤十字奉仕団事務局

(社会福祉協議会内)

電話33-0294 FAX33-4377

●社会福祉協議会介護職員募集のお知らせ

●職 種:登録ヘルパー

●雇用形態:登録

●仕事内容:(生活支援)調理、掃除、買い物等

(身体介護)食事、入浴介助、清拭

●給 与 等: (生活支援)時給 1,000 円~ (身体介護)時給 1,400 円~

●要 資 格:普通自動車第1種免許及び次の何れか。

ホームヘルパー2級、介護職員初任者研修修

了者、介護福祉士

●応募期間:随時

応募方法

「介護職員採用申込書(履歴書)」を提出してください。 市社会福祉協議会で配布します。

市社会福祉協議会電話33-0294担当:辻脇まで



生活支援体制整備事業

学文路地区で協議体が発足!愛称は「絆♥学文路」

高齢者が人生経験を活かしながら、自身の役割を感じ、自分らしい生活を続けられるよう健康づくりに励んだり、様々な地域・社会活動に参加したりしながら支えあって暮らせる地域づくりが大切です。

市では、現在、市内10 地区において、地域づくり の基盤となる「協議体」を 設置するための準備会を開 催しています。



学文路地区

橋本市で8番目となる第 2 層協議体が学文路 地区で発足しました。学文路地区は、市の中央部、 紀の川の南部に位置する地域。世界遺産にも登録 された「黒河道」の入り口にあたり、緑豊かな自 然環境のなかにも歴史も息づいた農村地域です。

「高齢者が増えてきている。考えなければいけないことだけど…」「地理的な問題もあってサロンをしても移動手段がない」「空き家が多くなっているので将来が不安」等、発足までの準備会で様々な意見がでてきました。学文路地区においても、高齢化の波がおしよせてきています。高齢化率は、33.4%(H30.3.31現在)。

みなさん「何かしたい」という想いはあります。

しかし、何をしたらいいのか切り口が分からない。地域に暮らす一人ひとりが地域への関心を高め、生活の課題を知り、学文路地区における住民主体の相互の支え合いの仕組みをより充実させることが求められていると思います。

まずは、身近な地域の中で、向こう三軒両隣で相互に気にかける関係づくり、そして、「できることを探す」意識と共に、これを継続させるために「楽しみながら取り組む」意識も大切だと思います。社協や行政などの関係機関と協働しながら取り組んでいき少しずつ積み重ねていければと思っています。

障害児者支援講演会のお知らせ(主催:橋本市障害児者父母の会、共催:一般財団法人ゆうちょ財団)

「親なき後のために今できる手続きと準備」

参加費無料

講師: 鹿野佐代子氏(ファイナンシャルプランナー・終活アドバイザー)



33年間の障害者支援の現場で「性」と「お金」の支援の大切さに気づき、研究活動と共に実際の支援をしてこられた講師に、聞きたいけれど聞けなかった相続や障害のある人のライフプラン、老後に必要な資金や制度の「話」をみんなで聴いてみませんか。どなたでも参加できますので、みなさんお誘い合わせのうえ多数の方々のご来場をお待ちしています。

〇日時 2月16日(土) 13:30~15:30

〇場所 山田地区公民館(柏原433-1 電話・FAX33-2656)

〇申込み 氏名、住所、連絡先、生年月日を事務局あて申込んで下さい。 橋本市障害児者父母の会事務局(社会福祉協議会内)

電話33-0294 FAX33-4377

善意のお気持ち

みなさまからあたたかい善意のご寄付をいただきました。 ありがとうございました。いただいた金品は、市民のみなさ まの福祉事業に活用させていただきます。

【遺志金】

• 匿名 様

10,000円

• 玉井勝代 様(高野口町向島)

20,000円

亡夫 玉井準一郎様の遺志として ・田宮淳宏 様(御幸辻)

100,000円

亡父 田宮洋吾様の遺志として

【一般寄付】

•阪口繁昭 様

3,000円

• 伊都消防組合職員一同 様

10,000円

・あやの台学童保育所きらきら 様

9,360円

【古切手・使用済みテレホンカード他】(敬称略)

ス才知恵子/池之側 喬/原田衣来子/梅本麻衣/ 木全満知子/玉置ミツ子/城山台の加藤さん/松本豊明 公益社団法人和歌山県労働基準協会橋本市支部/

橋本市役所/(有)海邦ライン/

恋野区4・5班サロンひばり山/あんずケアステーション/ 老人福祉施設事業組合国城寮/たばこ組合橋本支部/ 橋本市障害児者父母の会/悠久の杜保護者会/

恋野区11班サロンびわのこ/

(株) リビングセンター長野/

ふれあいサロンあおぞら/学文路地区公民館



車椅子や福祉車両の 貸し出しを行っています

外出困難な高齢者・障がい者、歩行が困難で車椅子を 利用されている方や傷病により一時的に車椅子を利用されている方もご利用いただけます。利用前にはお電話等 で空き状況をご確認ください。詳細については市社会福 祉協議会までお問い合せください。

日常生活を支える車椅子や福祉車両の



~もしもの時のお助けアイテム~

配布

●救急医療情報キット「あんしんカプセル」

あんしんカプセルは、自宅で急に体調が悪くなるなど、 救急搬送時に必要な「持病」「医療情報」「緊急時連絡先」 などの情報を記したカードをカプセルに入れ冷蔵庫に保 管、救急隊員から医師に必要な情報を伝え、迅速な治療に 役立てます。

*カプセルはペットボトル (500ml)程度の大きさ

*お一人様につき1セット (カプセル、情報カード等)

社協の相談事業

みなさまの日常生活上の相談等に応じています。 どんなささいなことでも一人で悩まないで!お気軽にご利用ください。 相談は秘密厳守です。安心してご相談ください。

相談事業名	相談内容	相談日	相談時間
心配ごと相談	日常生活での悩みごとや心配ごとなど	2/1 (金)・ 4 (月)・18 (月)	40:00
福祉防災相談	地震に備えて…。防災出前講座もOK	2/7 (木)	13:00~ 16:00
まちの法律家なんでも相談 ※要予約(先着4名まで)	相続・遺言・成年後見制度など	2/21 (木)	16.00
福祉なんでも相談	福祉、生活課題など		0:00-
生活福祉資金貸付相談	失業による生活再建費など	月~金曜日	9:00~ 17:00
介護相談	介護に関すること		17.00

- ※ 上記の相談場所はいずれも橋本市保健福祉センター(心配ごと相談は金曜日のみ高野口地区公民館)。
- ※ 相談に関する問い合せ先は、市社会福祉協議会 電話33-0294まで。